

小さな手を取り未来を育む 大きな仕事



保育園や幼稚園をはじめ子どもの育ちを支える施設は、小さな子どもたちが健やかに成長するうえで、とても大切な居場所です。

今回は、保育園や幼稚園で子どもたちと向き合い、日々の成長を見守る先生たちの仕事風景を紹介します。

☎保育・幼稚園課 94-4638



未来の担い手を育てる存在

市内には、保育園、幼稚園、認定こども園、小規模保育施設など、さまざまな種類の施設があります。

各園では、それぞれの特色や強みを生かした保育・幼児教育が行われており、核家族や共働き世帯の増加など、社会環境の変化に伴うニーズの増加・多様化に合わせて、これまで多くの子どもたちの成長を支えてきました。

市では、各園が地域の子育て拠点として育児に対する負担や不安などを抱える人の支えとなることで、次代の担い手である全ての子どもたちが希望に満ちた未来を描ける社会の実現を目指しています。

保育士や幼稚園教諭は、社会にとってますます重要で欠くことのできない存在となっています。

先生のお仕事に密着

認定こども園の先生の1日

認定こども園の中央マドカ幼稚園で勤務する先生のとある1日を紹介し
ます※認定こども園は保育園・幼稚園の機能を併せた施設です

8:00 出勤 打ち合わせ



子どもたちが随時登園

10:00 日課活動(フラッシュカードや歌)



11:00 その日のカリキュラム(体育)



11:45 お昼ご飯



随時降園(幼稚園として利用している子どもたち)

15:00 掃除

15:30 打ち合わせと次の日の準備

随時降園(保育園として利用している子どもたち)

17:00 退勤

保育園の先生の1日

保育園の伊勢原愛児園で勤務する先生のとある1日を紹介し
ます。

7:45 出勤

子どもたちが随時登園

9:30 打ち合わせ

10:00 外遊び



11:00 お昼ご飯

12:30 お昼寝(連絡帳や日誌の記入)



15:00 おやつ



子どもたちが随時降園

16:45 退勤

市内で働く先生にインタビュー



認定こども園
中央マドカ幼稚園
にしおか先生
●勤続4年目
●出身地 平塚市

自然豊かなこのまちで

子ども通るに通過していた幼稚園の先生が大好きだったので、私も幼稚園の先生を目指すようになりました。自宅から車で通える距離であり、園の方針やカリキュラムが良いと思ったので、この園を選びました。同僚の先生の中には、この園の卒園生だったことがきっかけで働いている人もいます。

伊勢原市では、自然が豊かな環境で季節を感じながら穏やかにのんびり過ごすこと

ができて、芋堀りや稲を育てるなど、自然を生かしたカリキュラムを行えることが大きな魅力だと思っています。

子どもからたくさん学ぶ

子どもたちは日々成長し、できることがたくさん増えていきます。その瞬間を近くで見届けられることが、私にとって大きなやりがいです。みんなそれぞれに個性があるので、一人一人をしっかり理解できるよう向き合いながらも、全体を見てクラスをまとめなければいけないのは大変ですが、子どもの「できた!」という瞬間に気付くことができるよう、常に広い視野を持つことを心がけています。

この仕事は、子どもの成長を一番近くで感じることができる素敵な仕事です。自分が何かをしてあげる以上に、子どもから学ぶことがとても多く、自身の成長にもつな



がっていると日々感じています。子どもが好きな人には、とても向いている仕事だと思います。

これからも子どもたちと関わりながら、より広い視野を持ち、子どもの気持ちをきちんとくみ取って、さらに寄り添うことができる先生になりたいです。



保育園
伊勢原愛児園
はせがわ先生
●勤続3年目
●出身地 厚木市

子どもと遊ぶことが大好き

昔から子どもと遊ぶことが大好きだったので、保育士になりました。学生のころに実習したことがきっかけで、自宅からも通いやすく雰囲気も良かったのでこの園に決めました。私はフルタイムで勤務していますが、シフト制なので日によって出勤・退勤時間が異なります。平日や曜日ごなどの自分に合った時間で働くパート勤務の先生もいます。

伊勢原市には公園が多く、気軽に出かけ

られる場所がたくさんあるので、子どもにとって良い環境だと思います。子どもたちと一緒に近くの公園までお散歩をすると、すれ違う人から子どもたちに「かわいいね」と声をかけていただくことが多くあり、地域の人の温かさを感じます。

笑顔でいることを忘れない

私は2歳児クラスを担当しています。まだ物事の良し悪しが分からない年齢なので、何が良く何がいけないことなのかを教えるとき、伝え方に苦労することがあります。また、忙しい時に険しい顔をしていると子どもにも伝わってしまうので、できるだけ笑顔でいることを心がけていますね。一緒に遊ぶ中で、喜んでいたり楽しそうにしていたり、子どもの笑顔を見られたときが一番うれしくて励みになっています。



私は保育士としてまだ3年目なので、いろいろな経験を積み吸収して、子どもとの関わりに生かしたいと思っています。これからも子どもたちに保育園へ行くのが楽しみだと思ってもらえるよう、精いっぱい頑張ります。

「こどもまんなか”のまち いせはら」を目指して

市では、子どもに関わる仕事に興味を持っている人が、実際の仕事に結びつくきっかけづくりや、長く働き続けることができる仕組みづくりに取り組んでいます。その一環として、園が宿舍を借り上げて保育士に貸与する場合の補助や、保育士の業務負担を減らすための制度の活用、各園と連携した就職説明会の開催など、さまざまな取り組みを行っています。

子どもは未来を担う宝であり、家庭にとっても、地域・社会にとってもかけがえのない存在です。市では引き続き、保育所や幼稚園、認定こども園などの充実に努めつつ、子ども一人一人の健やかな成長を地域や社会全体で支えていきます。

市内就職説明会を開催します

市内の民間保育所と幼稚園・認定こども園が集まり、園ごとにブースを設けて、園の魅力や雰囲気、仕事の様子を詳しくお伝えします※募集状況や勤務条件など詳しくは、各園に直接お問い合わせください。各園の連絡先は市ホームページからご確認ください



幼稚園・認定こども園
就職説明会



保育所
就職説明会

幼稚園・認定こども園就職説明会

市内の民間幼稚園・認定こども園が集まります。

と き 7月12日(土)午後1時30分～4時

ところ 中央公民館

対 象 保育教諭、幼稚園教諭、保育士の資格を有する人(令和8年3月末までに取得見込みの人を含む)※学生は1年生から参加可

保育所就職説明会

市内の民間保育所が集まります。保育士に限らず、保育所で働く給食調理員や栄養士、看護師なども募集しています。保育所の仕事に興味がある人なら誰でも参加できます※資格の有無は問いません

と き 9月6日(土)午後1時30分～4時

ところ 中央公民館